

（様式第13号）

大阪市地域公共人材 派遣報告シート

■事務局記入 ■人材記入

			住所確認	<input checked="" type="checkbox"/>	提出日	2024年7月29日
			15-012	15-009	16-017	
			三浦 紀夫	長 雅規	堀之内 卓	
派遣先（名称）	特定非営利活動法人フォロ					
派遣計画書の内容	初回ヒアリング	2024年6月16日	3回次 最終版の就業規則を完成させる。 時間があれば、今後をふまえて就業規則の活用方法や、職員の仕事内容の棚卸と仕事内容の組織的な分担についてのディスカッションなど。			
	1回次	就業規則の細かい内容や文言について解説していただく。要望を擦り合わせて、たたき台を作成する。		4回次	予備日	
	2回次	内容や文言などの細かい調整をしていく。就業規則の原案を作成する。		5回次		
派遣回次	1回次		派遣日時		2024年7月24日10:00～12:00	
参加者	地域	2名	人材事務局	3名 1名	区役所 まちセン	名 名 その他 () 名
活動内容	<p>●派遣依頼内容 雇用者が少数のため、就業規則を明確に定めてこなかったが、新規スタッフ雇用を考えており、就業規則を策定したいと考えており専門家にアドバイスをお願いしたい。</p> <p>●支援内容・プログラム 就業規則を作成するにあたり参考となる他法人の就業規則の収集と団体職員の意見を出してもらった。そのうえで、就業規則として必須な項目、検討する項目と優先順位を洗い出した。</p> <p>●成果 団体職員の就業に関する意見をピックアップしたことで、これから取り組むべきポイントが可視化できた。団体の方が漠然と抱えていた問題点を整理することができた。</p> <p>●今後の予定 次回派遣時までには就業規則の原案を団体が作成することになった。次回派遣時に内容と表現の検討を行う予定。</p>					
所感	登録no.	名前	所感			
			単に就業規則の整備ということにとどまらず、フリースクールを運営する団体らしい「社会に対する問題提議にするんだ」という姿勢が素晴らしいと思いました。その意識がNPO法人としての存在意義となり、継続の力になるのだらうと思いました。できるだけ理想に近い形で就業規則が完成するように進めていくこれからのプロセスが楽しみです。			
			議論を通じて、団体の実現したい事の棚卸ができて、取り組む内容の優先順位が明らかになり、これから進むべき方向性が具体的になったことで、団体の納得感の高い就業規則ができそうな大きな期待が持てました。			
			次回は就業規則の原案をラフ案でいいので、作成してもらい、それに対して不明点や検討事項などについて確認していくことになりました。 原案を作成する作業が法人にとって一番大変だと思いますが、今回の派遣にあたっての事前準備できちんと課題を整理し、団体内職員さんの意見も聞いてまとめるなどきちんとされていたので、大丈夫だと思います。			